

20220307 第157回箕面探索同好会 中山 報告

気象予報は今日まで寒波残り明日から気温上昇だそうです。中山の山頂で昼食、薄日のさす天気は手がかじかむぐらいでした。中山寺から中山山頂までの往復で、多くの道が整備されスリルのある岩場もありましたが、整備された参道は歩きやすく珍しい植物もあり楽しく過ごしました。 歩行9キロ、参加者30名。お疲れ様でした。



中山寺の境内は清掃が行き届き清潔、アセビの鉢植え、建物も金ぴか。



境内で出発式。



花は5部咲き？ ウメの手入れは抜群です。梅観賞しました。



トラブル発生、待つ、



ジョウビタキ♀ ラッキー



足洗川西尾根 岩場があり、慎重に



中山 山頂、北側の展望良し昼食



中山山頂三角点 (H476m) 集合



吾孫子の峰 (奥の院西園地) H445m



五神の窟 (中の神所) 5カ所のうち一ヶ所、黒八大神



奥の院の常緑ガマズミ (ビバーナム)



お葉付きイチョウ、短枝が大きい。



解散式は駅前「お好み焼き店」の前で

次回 3/23 (水) 第158回 箕面探索同好会 青貝山周辺 (ミツマタ群生地) 能勢妙見口駅 9:30 集合
 次々回 4/4 (月) 第159回 箕面探索同好会 金剛山ツツジオ谷 (春の山野草) 河内長野駅 8:40 集合
 その次 4/18 (月) 第160回 箕面探索同好会 学文峰 (ナベワリ他) 南海千早口駅 9:30 集合

「写真記録：谷川穂」

20220307中山 中山観音一足洗川沿いー西尾根ー中山山頂ー吾孫子峯ー奥之院ー夫婦岩ー中山観音
集合・出発前の点呼 (写真撮影：福島)



梅越しに大願塔を望む



シロハラ



ウラジロ芽生え



コバノガマズミ冬芽



フルノコゴケ（古鋸苔） 苔類クサリゴケ科…岩肌や樹幹に生育



ヤマモモ雄花



ヤマモモ幼木…鋸歯がある



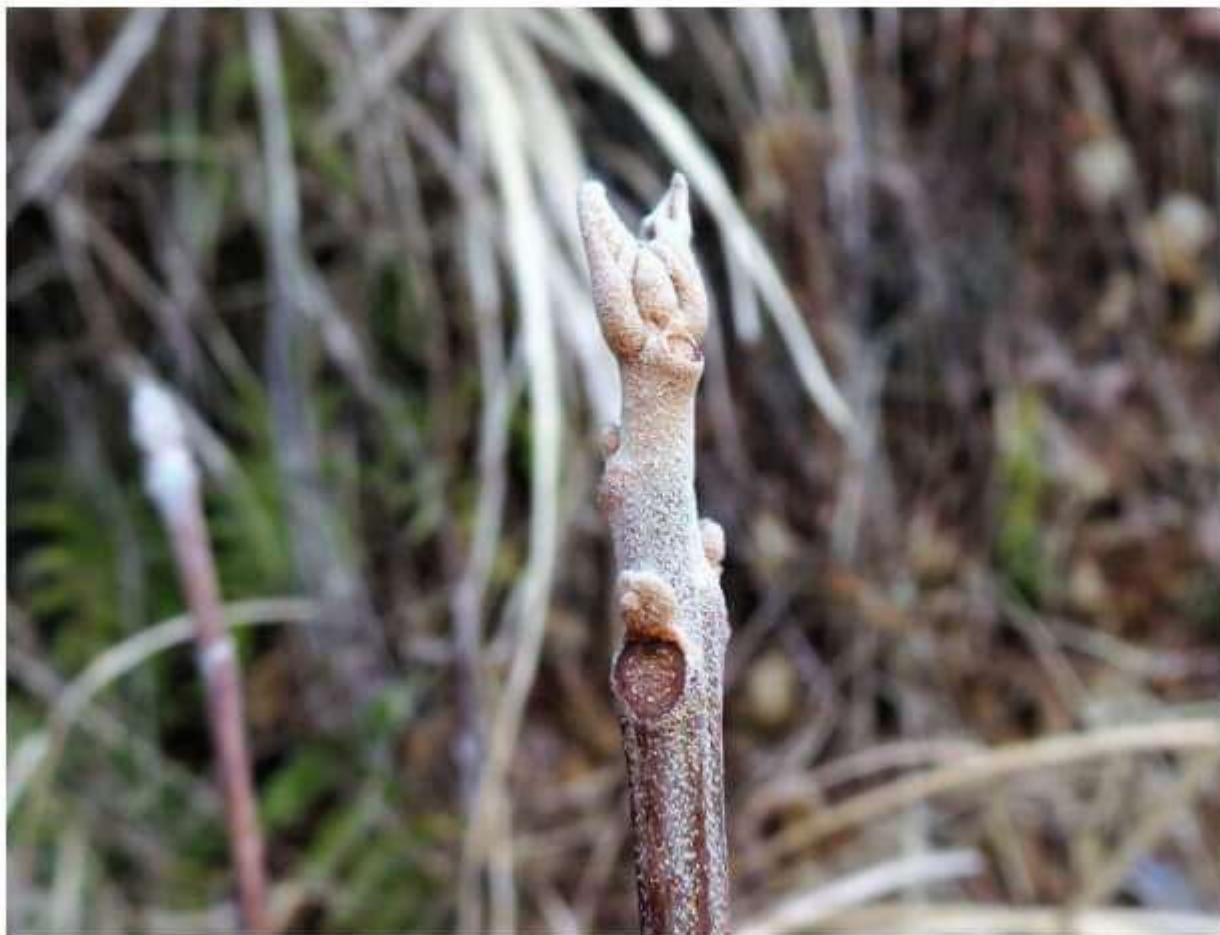
リンボク



クロバイ…冬芽（水滴型）と赤い葉柄



アカメガシワ冬芽



オオバヤシャブシ幼木の冬芽（葉芽）



オオバヤシャブシ冬芽…ハメオ（葉芽・雌花序・雄花序）



ヒメヤシャブシ冬芽…オメハ（雄花序・雌花序・葉芽）



クロバイ…中心の尖っているのが葉芽、その周りの丸いのは花芽（花序の芽）



ウラジロノキ冬芽…維管束痕3個、芽鱗に毛、互生



カマツカ冬芽…赤いお腰（落葉後の葉柄の基部が赤い）、維管束痕3個、互生



アクシバ冬芽…枝が緑色で扁平、冬芽が赤い



中山は白亜紀の火山活動でできた流紋岩や溶結凝灰岩、ここは地層に含まれる鉄分が酸化して赤い



ミヤマガマズミ冬芽



タムシバ冬芽



ツルアリドオシ果実…花柱痕



中山山頂到着



トダシバ（イネ科）…直立、多数の総が円錐花序状に付き、総には小穂がずらりと付く



ザイフリボク冬芽…3大美芽



イチヤクソウ



ツルリンドウ



ミヤマウスラ…果実の痕



コウヤボウキ群生



セッコク



ツルドクダミ（タデ科ソバカズラ属）多年草、塊根が漢方薬「何首烏」（中国の伝説：何さんの頭がカラスのように黒くなり、若返ったという何首烏伝より）葉がドクダミに似る



イソノキ 冬芽



ナナカマド冬芽



ウラジロノキ…樹皮の皮目がダイヤ型と冬芽（円内）



以上